



学びの秋。本校では文化祭終了後も様々な学びの場面がありました。いくつか紹介いたします。

避難訓練

11月2日(木)地震・津波を想定した避難訓練を行いました。昨年まではグラウンドに避難していましたが、津波から逃れるためには、より高い場所に避難することが適切であると考え、小佐々支所2階駐車場をお借りして訓練を行いました。校舎の西側階段が崩壊したと仮定し、東側階段から出た生徒たちは、迅速に小佐々支所2階駐車場に避難することができました。

講評では、東日本大震災の際の釜石東中学校の避難を例に挙げ、次のようなことを話しました。

- 災害を自分ごととしてとらえ、訓練に真剣に取り組むことが大切。
- 災害は、事前に予告してくれない。その時、何をすべきかを判断し、行動するのは自分自身であり、自分の命は自分で守るのだということ。
- 自分の命は自分で守った上で、助けられる人から助ける人になる努力をしてほしいこと。
- 常にどうしたらいいかを考えられる人間になってほしいこと。
- すべて校訓につながっている。自分で自分を守る知恵とたくましさ、つまり「英知」と「活力」。そして周り助けあう心、つまり「信愛」。このことを忘れず、学校生活を送ってほしい。



性教育セミナー

期日:10月20日(金) 対象:3年生及び保護者
講師:江頭 沙織 様(佐世保市総合医療センター)

〈生徒の感想〉

- 今回の性教育セミナーで命の大切さや思春期の男性と女性の成長を知ることができた。自分の知らない知識を得ることができてよかった。出産はとても大切なことで自分が生まれてきたは当たり前のことじゃないので、生まれてきたことに感謝し、誇りに思いたい。



デートDV 防止出前授業

期日:10月24日(火) 対象:1年生及び保護者
講師:金子 紀子 様(国際ソロプチミスト佐世保パール)

〈生徒の感想〉

- 出前授業を受けて、人に優しくしていきたいと思った。今日の話を聞いているうちに、日頃の自分の姿が浮かんできた。すこしずつ、言葉遣いも直していきたいと思った。また、友達や先生方にも感謝したいと思った。



歯科講演会

期日:11月1日(水) 対象:生徒及び保護者
講師:寺崎 裕憲 様(てらさき歯科医院)

〈生徒の感想〉

- この歯科講演会で一番心に残っていることは、歯周病が原因で、体全体で重い病気になる可能性があるということ。そして、そんなことにならないように「今」努力することが大切だ、ということ。私は将来ずっと自分の歯のままでいたいので、歯磨きをこまめにする、定期的な検診を受けるなどを今まで以上にしっかりとしていきたい。



どの学びにおいても、真剣に話に耳を傾ける生徒たちの姿が印象的でした。

訓練や講演会等で大切なのは、「当事者意識」をもつこと、他人事ではなく「自分事」として考えること、です。同時に、学んだことをこれからの生活や自分自身に生かしていくことが大事です。

ぜひ、ご家庭でも、「防災」「性」「暴力(DV)」「健康」などについて話題にし、家族で考えていただければと思います。